

■地域別懇談会 意見のまとめ

開催日時 地域名	<p>5月22日（火）10：00～11：30 芋窪・蔵敷(1名) 5月22日（火）14：30～16：00 奈良橋・湖畔・高木(5名) 5月22日（火）19：00～20：30 桜が丘(1名) 5月23日（水）10：00～11：30 清原・新堀(1名) 5月26日（土）10：00～11：30 中央・南街(1名) 5月30日（水）10：00～11：30 狭山・清水(5名) 5月30日（水）14：30～16：00 仲原・向原(6名) 5月31日（木）14：30～16：00 上北台・立野(1名)</p>
市立狭山緑地	<ol style="list-style-type: none"> 1 狭山緑地の木が育ち過ぎている 2 子どもと来て、散策をしてもらいたい 3 アスレチックのトイレを綺麗にしてほしい 4 井戸を作ってほしいが、作るのに様々な制約がある 5 工事をすると周辺の生態系が崩れると自然保護団体からクレームがくる 6 雑木林でオオムラサキを育てる活動も始まり、これから期待できる 7 狭山緑地の展望台に新しいテーブルとベンチが設置されて良かった 8 アスレチックがほとんど活用されていない 9 アスレチックが老朽化していて、子どもが遊んでいない 10 アスレチックのPRをするべき 11 緑地内の竹林を有効活用できないか 12 緑地内のごみ屋敷が目立つが木やアジサイなどで隠せないのか 13 市立狭山緑地の雑木林は、遊歩道が整備され、散策できるようになっている
公園緑地 その他の公園緑地	<ol style="list-style-type: none"> 1 今ある公園をどのように活用するか計画を考えた方が良くはないか 2 ベンチを増やして子供と高齢者が一緒に利用できるような環境をつくってほしい 3 湖畔第一緑地及び湖畔第二緑地は、クレームに応じてサクラを切ったままで植える計画も予算もないので、プランを作ってほしい 4 芝中団地付近の調整池（4万t）の整備を都が進めていこうとしており、公園的な空間としていくのならば、市民の声を集めて、都に要請をしていく必要がある 5 都立東大和南公園や野火止用水など、毎日歩ける環境があるのが良い 6 公園にはシンボルとなるような大きな木を一本植えてほしい 7 誰でも花植えが出来るような花壇があると良い 8 昭和記念公園で人気の「虹のハンモック」のようながあれば子供が遊ぶのではないか 9 ごみ箱やトイレを設置して欲しい 10 都立東大和南公園の噴水は夏にしかやっていないので、普段も水を流してほしい 11 上仲原公園に小スペースで良いので花壇がほしい 12 芋窪緑地も人が入れるような場所にしてほしい 13 清水緑道に衝立（車止め）が立っており、車イスが通れない 14 公園に草が多く生えている 15 緑道をつなげて緑を増やしてほしい 16 東大和南公園は私たちが行っても良いか悩む場所、子ども達が多く、座る場所もあまりない 17 高齢者も子どもも一緒に過ごせるような場所な場所を作ってほしい 18 憩いの場という雰囲気が欠けている 19 ベンチなど腰を掛けるところが少ない 20 雨避けがない 21 自転車長く駐輪できる場所がほしい 22 入場料を払ってでも見たいと思える場所を作ってほしい
水辺 多摩湖	<ol style="list-style-type: none"> 1 多摩湖自転車歩行者道のサクラなどは、かなり衰退していくものと考えている 2 サクラが衰退してきて、新しいサクラを植えないため、サクラが減っている 3 昔は農家の人落ち葉をかき集めて肥料にしていたため、林の中がきれいだった 4 それでも農家が少ないので、藪化しており、冬には湖の水面が見えない 5 多摩湖は昔も今もオアシスである

■地域別懇談会 意見のまとめ

水辺	空堀川・奈良橋川	<ol style="list-style-type: none"> 1 市の重要な水資源であるため、環境改善等について都に対して強く申し入れをしてほしい 2 旧河道を活かした整備などの要望を続けてほしい 3 空堀川沿いに東砂公園、立野窪公園、下砂公園の計画があるが事業化されていないが計画通り実施するのは難しいと思うので、小規模でいいので都の事業にあわせて整備してほしい 4 水がうまく流れず、枯れ川になっている箇所もある 5 本来の川のあるべき姿を考えた整備をしてほしい 6 水量が少ない 7 空堀川が綺麗になって嬉しい 8 楽しくウォーキングできる緑と水の空堀川にしてほしい 9 トイレやベンチ、日陰を含めて整備してほしい 10 空堀川は水量乏しいが、川で泳げたら良い 11 上流の武蔵村山市での整備の影響を受けて、東大和市の水が伏水してしまっている 12 以前は上流からの水や湧水も豊富だった。今は森永頼みになっていて残念だ 13 水量について施策を講じてほしい 14 学校で使用される排水を浄化して川に流すことを国や都と協力して考えてほしい 15 都が管轄している場所と市が管轄している場所を明確に示してほしい 16 アジサイなどを植えれば人が来るのではないか 17 花壇の管理をオーナー制にして予算を掛けない方法もある
	前川	<ol style="list-style-type: none"> 1 水辺がコンクリートで固められており、生物が生息できない状態なので、環境改善してほしい 2 水量が少ない 3 前川を元の姿に戻すのは難しい 4 前川は唯一水量が豊富であるが、東村山側だけのため、なんとかしてこれらの水を循環させる方法を検討してほしい
	野火止用水	<ol style="list-style-type: none"> 1 水量が調節できていない
公共空間	公共施設	<ol style="list-style-type: none"> 1 玉川上水駅には花を植えるところがほとんどない 2 駅前などに花を植える場所を確保できるように計画してほしい 3 公民館にもベンチがあると良い 4 狭山公民館は花がきれいに植えられている 5 四小の南側に植えたエノキとムクノキが育って、たくさん実をつけ、生物多様性に貢献している 6 東大和駅前の噴水が壊れているが、直せないのか
民有地	農地・市民農園	<ol style="list-style-type: none"> 1 生産緑地法の改正を受けて、新たに指定された農地もあるが、農地の減少に歯止めをかけるには抜本的な対策が必要と考える 2 農作物を育てながら太陽光発電を行う「ソーラーシェアリング」という考え方もある 3 産業振興課とも連携する必要がある 4 市民農園を返してくれと言われたいためには、相当の見返りを市が用意しないとイケない 5 生産緑地を貸して飲食店を出したりするのは人口増であれば可能性大だと思う 6 農地の宅地化を食い止めなければならない 7 農地を市街地の貴重な緑として積極的に保全・活用を図る計画とすることが重要である 8 芋窪や蔵敷など狭山丘陵の周辺の畑を維持したい 9 都市化が進むことにより便利にはなったが、農地や緑が減ってしまって淋しい 10 農業体験ができる市民農園などを作ることが大切である 11 無料の市民農園があればもっと良い 12 東大和ファーマーズセンターのように道具やシャワーなどの貸出はそんなに必要ないので、借りられる農地を増やしてもらえないだろうか 13 借りれる農地面積が小さすぎる
民有地	生垣	<ol style="list-style-type: none"> 1 植木屋に頼んで維持をするのも大変である 2 若い人は生垣をあまりやりたがらない 3 東大和市にとって重要な資源である生垣が減っている 4 ぜひ、補助金を復活させてほしい

■地域別懇談会 意見のまとめ

植栽木	更新・維持管理	<ol style="list-style-type: none"> 1 木の寿命を考えた伐採や更新のマスタープランがないように思う 2 樹木の更新について、樹種は問わないが、計画に組み込んで進めてもらいたい 3 保全しながら更新してほしい 4 芋窪の樹林を「トトロのふるさと基金」によって東西の緑のネットワークが形成されるが、これをどのように活用していくのかを都と市と事業者と市民で考えていく必要がある 5 街路樹マイスターがいなく、この植木はこれぐらいで育つ、ツツジだから大きくなってこれぐらいという教育がなされないで植えているため、道路から私の家に掛かってくる 6 剪定の時期を考えて、夏には緑陰が形成されるようにしてほしい 7 ヤマモモ通りのヤマモモの実を自由に持ち帰られるような活用をしてはどうか 8 緑地の緑がかなり巨大になっており、家が日陰になる
動植物保護活用	トウキョウサンショウウオ・ホタル	<ol style="list-style-type: none"> 1 トウキョウサンショウウオは道路脇の側溝のようなどころにいるので、管理が難しい 2 トウキョウサンショウウオの卵を学校の教材として、ふ化から放流まで子ども達と一緒にやっている 3 他の土地や水で養殖されたホタルは、寿命も短く、定着しないので、ホタル養殖には限界がある 4 野火止用水では、水路の構造や水温、湿度や照度などの周辺環境の工夫が必要 5 近隣住民が夜間の照度を抑えるなどホタルへの配慮をすると良い 6 野火止用水のホタルは、今のままの取組みでは回復しない 7 野火止用水の環境とホタルが生息できる環境条件が一致していない 8 野火止用水はホタルが生存できる環境なのか、ホタルの生息するビオトープ管理者の知恵や力を借りながら考えてほしい 9 野火止用水のホタルの個体数に関する記録を取ってほしい 10 ホタルの個体数が回復しないのであれば看板は撤去すべきである 11 ホタルがいる湖畔ビオトープは湧水を使用しており、土もしっかりしている 12 野火止用水は夜間も明るいため、ホタルの自然繁殖が難しい 13 野火止用水だけでなく、他の場所でホタルを育てることを検討も必要になってきている 14 湖畔ビオトープでは毎年ホタルの生息が確認されていると聞く 15 ウォーキングコースでホタルが見られる場所と書いてあるがホタルがいなくて案内できない 16 ホタルに関する看板の文字が薄くなって読めなくなっているため、撤去した方が良い
	その他動植物	<ol style="list-style-type: none"> 1 丘陵地帯で水辺がないので、様々な動植物を守るためにも水辺を作りたい 2 都立東大和公園のアカマツはマツクイムシが原因で1年で100本ぐらい枯れていた 3 都立東大和公園にハルゼミが生息していた 4 都立東大和公園には多摩地区では唯一のハルゼミの生息地と言われている 5 狭山丘陵には多摩地区では絶滅していたと考えられていたコウモリカズラが発見されている 6 ハルゼミ、ヤマトタマムシの個体数が減った 7 昔は、前川に絶滅危惧種になっているムサシタナゴがたくさんいた 8 前川・玉川上水・空堀川にいた生物が工事の影響によりいなくなってしまった
外来種対策		<ol style="list-style-type: none"> 1 ナガミヒナゲシ、オオキンケイギク、ワルナスビなどの駆除について考えていきたい 2 多摩湖の中堤防の斜面もオオキンケイギクが繁茂している 3 外来種（オオキンケイギク等）により、ジャノメギクが少なくなってしまった 4 計画の中にも外来種について触れてほしい

■地域別懇談会 意見のまとめ

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">ボランティア活動・市民協働</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 萌芽更新をボランティアで行っているが人手が足りない 2 伐採するだけでなく、伐採した枝をどのように生かしていくかを考えている 3 都立東大和公園ではアカマツの育成に取り組んでいる 4 次の世代に繋げることができるようにしたい 5 年齢が極端なので、中間の世代がほしい 6 114件ものプログラムがあるが、これだけはやりたいというものを10個くらい挙げ、絶対に未実施にしないテーマとして取り組めば、市民としても協力しやすい 7 活動する市民がつながる仕組みを考えてほしい 8 野火止用水（玉川上水・分水網）が、「プロジェクト未来遺産」に登録されたことも踏まえ、市民に広く知ってもらおう一環として取り組んでいる 9 環境課の「花づくり講座」も門戸を広くし、様々なネットワークがつかれるようにしてほしい 10 「花*みどりカフェ」など市民は市民で一生懸命取り組んでいくが、支援や受け皿づくりなど行政も一緒に取り組んで行ってほしい 11 「トトロの森」で市外からのボランティアが来て活動することになるが、市内の緑の保全を市外の方にお任せするのは市の恥ではないか 12 官民連携ではなく、民民連携ではないか 13 財政が厳しくなれば、雑木林の会等のボランティアの方々に依存する割合が上がる 14 様々な面で市民協働体制の構築やそれをより強固にしていこうというのを言っているが、ボランティアばかりで良いのか 15 野火止用水のホタルもボランティアの方が大変苦労されている 16 ボランティアに参加している人が増えている 17 緑がある恩恵を理解してもらえればもっと取り組んでもらえるのではないかと 18 家の庭をバラなどの花でいっぱいに行っている人もいて、そうした家を見て歩くウォーキングコースも面白い 19 建て詰まった宅地では花植えはできない 20 市民・企業・行政の協力の重要性が高まっている 21 毎月1回マイナスドライバー一本で通りがかりの溝の草を取ってやるような掃除も春先にやるだけで草が蔓延らないので、春の草は丁寧にやった方がよい 22 若い人を増やしていくためには、市民や職員が緑に関する意識を持って、身近な人と行ってみることがよい 23 東大和市の雑木林の会や環境の会は高齢化している 24 口コミで呼び込みを行えば、関心のある人が来てくれる
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">情報発信</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 市民でも狭山緑地がどういうところか知らないのと、狭山緑地の知名度をもう少し上げたい 2 市の北側周辺の方は狭山緑地のボランティア活動を知っている 3 多くの方に知ってもらおうのは良いことだが、そこへ来て妨害する人が出てくると困る 4 都立東大和公園でのアカマツ等の保護活動が市民にどれだけ理解されているのか 5 雑木林を作るための伐採等の手順や計画を周辺だけで、市全体に周知していない 6 情報は随時提供してほしい 7 都と市の情報交換も重要である 8 市が入手した情報を「環境ニュース」のような形で発信してほしい 9 ホタルのPRをしているが、PRと実態が異なっている 10 緑の基本計画についてPRを行い、考えてもらうことで緑・水の大切さがわかってもらえるのではないかと 11 情報はHPでなく、市の掲示板に載せるべき 12 イベントなどに関する宣伝をもっとするべき 13 市民に関心を持ってもらい、協力してもらえようとするのが一番大きな課題である 14 イベントに関する認知度が低い 15 みんなが見て分かってもらえるような市報でないと役割を果たしたと言えない 16 事前にイベント情報を知らせることは良いが、人が来る生きる計画をしないとイケない 17 もっと宣伝をしてほしい 18 イベントで人が来るのは良いが、来てもゴミを落としていだけなので、有名にしなくても良いと思う 19 ホタルやトウキョウサンショウウオに関するPRをもっとしてほしい 20 市民に説明をする際には、資料に具体的なイメージ図があると良い 21 計画が出来たら、HP上でなく、公民館などに冊子として置いてほしい 22 福祉の部門などとも連携していけば、人を呼び込めるまちになると考える 23 都市部の人あまり緑地の方に来ない 24 緑の散歩マップに民間のトイレやAEDの設置箇所も掲載してほしい

■地域別懇談会 意見のまとめ

<p>緑と水の考え方</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 多摩湖一帯の水面と緑地を除くと、緑地面積の減少も急激なものになるのではないか 2 公園も緑地としているが、砂利が引いてあって遊具があるだけの公園を緑地と考えて良いのか 3 市街地部分の緑をどれだけ充実させていくか、水辺を豊かにしていくかという視点が大事である 4 少ない公園や緑地をどうしていくかといった部分に重点を置いた施策に向かってほしい 5 水・緑・農地と地球温暖化などの問題をうまく結びつけていくことも大事である 6 前川はコンクリート張り、二ツ池には水があるが下流がすべて住宅、多摩湖の水も使えないので東大和市はきれいな水があるとは言えない 7 空堀川は緑と水に関連付けることが非常に難しい川である 8 水の問題をどうするかということも施策に取り込んでほしいと考えている 9 活用と保全は相反する 10 初めから観光資源にするのではなく、今ある資源がより良いものになれば、結果的に市外から人が入って来るという観点もほしい
<p>吉岡邸</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 出入口辺りにヤマブキやシュウカイドウなどの花を植えたり、木を伐採したりするときれいで入りやすい 2 駐車場計画については、美観の面から考えると生垣を撤去して駐車場にするというのはナンセンスである 3 近隣に空いている駐車場があるので、そこを使えば良いのではないか 4 障害者のための車寄せスペースだけで十分だと考える 5 木が育ち過ぎていて、近隣住民に迷惑をかけており、近隣住民との協調も大事となる 6 向かいの民家のケヤキも根が道路まではみ出し、舗装が浮いてしまっている 7 駅から近く交通の便も良いところなので、敷地内に駐車場を作るのはもったいない
<p>その他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 市の職員の方々も少しでも興味を持って、どうやって保全していくかをもっと分かってほしい 2 多摩湖や一帯の緑と市民をどう結び付けていくかが重要、都と市や市民が話し合う場をつくることも計画に位置付けてほしい 3 他の計画との整合性や調和が重要 4 国レベルの問題になるが、法律・条令同士の整合性がなく、効果がないということもあるので、縦割りでなく、横も見してほしい 5 生物の多様性や多様な文化を受け入れることをしないといけない 6 資金がなく、できることが制限されているので、資金をどう使うか工夫をしていかなければならない 7 緑を慈しみ、育てるということに関心を持ってほしい 8 小学校教育で校外活動をセーブしているが、昔は緑に親しむ時間が作られていた 9 どのように歩きやすい散歩道を作るか、信号機も含めて検討が必要である 10 道路にペイントや標識を100m置きにすることで、「推奨遊歩道〇号」や「ここからここまで〇km」等の表現ができる 11 東京街道団地は都が主体で市はあまり関与していないため、住民の意見を発するところがない 12 落ち葉のクレームで木を伐採する前に、緑の計画をきちんと説明して理解を得るなどの処置も考えてほしい 13 お金がかからない緑の保全方法を検討してほしい 14 ごみ箱の設置やごみの持ち帰りキャンペーンをやってほしい 15 市の予算から毎年いくらか積み立てて環境のために10年サイクルで使う仕組みを作してほしい